

経 済 Topics

■ 大分県内の最新経済動向について

大分県内の経済は「緩やかに持ち直して」います。乗用車販売や住宅着工の一部に弱さがみられていますが、製造業や観光業、小売業では緩やかに持ち直しています。雇用情勢は、新規求人数が増加基調にあり、持ち直しの動きがみられています。

今回のテーマ

2022年新入社員意識アンケート調査

■ はじめに

当研究所では、県内の企業に就職した新入社員を対象に、内定時期や今の会社を選んだ理由などについてアンケート調査を毎年行っています。今回はコロナ禍の中での就職活動も2年目に突入したことから、前回（2021年）に続きオンラインでの就職活動に対する感じ方についても調査しました。

■ 内定時期について

内定時期について尋ねたところ、昨年9月までに内定した人が約6割でした。前回調査では5割弱だったため、内定時期は前回より早まっているようです。前はコロナが広がり始めた時期で、採用活動を中止や延期する企業もありましたが、今回はコロナ禍2年目となり、感染症対策を講じて採用活動を例年通り行う企業が増えたのではないのでしょうか。

■ 今の会社を選んだ理由について

今の会社を選んだ理由について尋ねたところ、「仕事の内容」と「労働条件」の2つを挙げる人が多かったです。例年「仕事の内容」を挙げる人は多いですが、「労働条件」を挙げる人は前回から大きく増加しました。「働き方改革」という言葉も浸透し、給与水準や休暇日数などの労働条件が良い職場に就職したいと考える人は増えているのではないのでしょうか。

■ オンラインでの就職活動の参加状況について

オンラインでの就職活動イベントについては、半数以上の人に参加したことがあるという結果でした。また、オンラインで開催された「企業説明会」「面接」などの就職活動イベントへの参加率は、いずれも前回より上昇しました。オンラインでの就職活動がコロナ禍初期だった前回より浸透してきたことが分かります。

■オンラインでの就職活動についてどう感じているのか？

オンラインでの就職活動イベントに参加したことがある人を対象に、オンラインでの就職活動はメリットとデメリットどちらが多いか尋ねたところ、前は「デメリットのほうが多い」と答えた人が多かったのですが、今回は「メリットのほうが多い」と答えた人が多くなりました。前はオンラインでの就職活動に慣れず戸惑う人が多かった一方、今回はオンラインでの就職活動が広がり、学生の中にノウハウが普及したことが背景にあるのではないのでしょうか。

また、オンラインでの就職活動のメリットとデメリットの内容についても尋ねました。メリットについては「開催場所を気にせず参加できる」「交通費等を節約できる」「気軽に参加できる」という回答が多い結果となりました。一方デメリットは「会社の雰囲気がわかりづらい」が最も多くなりました。

■まとめ

コロナ禍2年目となる今回の調査では、企業がオンラインなどを活用し感染症対策を講じた上で採用活動を実施している様子が見えてきました。学生もオンラインでの就職活動に抵抗感が薄れ、「開催場所を気にせず参加できる」などのメリットを評価していることがわかりました。

しかし、オンラインでの就職活動のデメリットとして「会社の雰囲気がわかりづらい」を挙げる新入社員が多く、入社後にギャップを感じる人が増えるのではないかと懸念もあります。企業が新入社員の入社後のミスマッチを防ぐためには、採用活動の中で実際に働いている社員と交流する機会を設ける、入社後に上司や先輩が新入社員を丁寧にフォローするといった心配りが必要です。

今年の新入社員のみなさんには、コロナ禍の就職活動を乗り切った経験を活かして、ぜひ自信をもって働いてほしいと願っています。

(提供：(株)大銀経済経営研究所)